

こどもに意見を聴くアンケート調査の実施【こどもに関する基本条例】について

<調査概要>

1 調査目的

各設問について、こどもたちが現在どのような認識を持っているかを把握するため。
また、こどもが通う各施設における、こどもに関する課題等に対する考え方も併せて把握することで、
「（仮称）泉佐野市こども基本条例」の制定資料とするため。

2 調査対象

（1）児童・生徒

- ア 市内の小学校に在学する小学 6 年生（市内小学校全校対象） **（【参考】対象 838 名）**
- イ 市内の中学校に在学する中学 3 年生（市内中学校全校対象） **（【参考】対象 750 名）**
- ウ 市内にある高等学校に在学する高校 2 年生（市内高校対象） **（【参考】対象 710 名）**

（2）施設

- ア 市内にある就学前施設（保育園、認定こども園、幼稚園等）及び障害児通所支援施設
 - イ 上記児童・生徒向けアンケートの対象となった小学校、中学校及び高等学校
- 【参考】小学校 13 校、中学校 5 校、認定こども園 16 園、保育園 1 園、幼稚園 2 園、小規模保育事業 1 園 計 38 施設 障害児通所支援施設（児童発達支援センター・放課後デイ）計 25 施設**

3 調査期間

- 令和 5 年 9 月 19 日～30 日（対象：小中学生、就学前施設、障害児通所支援施設）
- 令和 5 年 10 月 19 日～25 日（対象：高校生及び高等学校）

4 実施方法（予定）

インターネットによる回答

各学校を通じて、対象の児童・生徒にアンケート依頼文（こども用）を配付
アンケート依頼文に記載されたウェブアドレスまたは、QRコードをインターネット端末に入力等し、回答専用 Web サイトに接続して回答
インターネットで回答できない児童は、紙媒体の調査票で回答も想定

5 回収結果等

アンケート回収後、事務局にて集計。会議等で公表